

名瀬 エリア

いも〜れ♪名瀬まち商店街♪ 市街地コース

コース距離：約1.2km
ゆっくり：約20分



②教会発祥之地



奄美のカトリック宣教の歴史は奄美大島出身の木工、臼井熊八が鹿児島で洗礼を受け、フェリエ神父に先駆けて、島民にキリストの教えを伝えたことから始まるそうです。本格的にはフェリエ神父が1891年12月31日に来島したことから始まる。奄美市永田橋市場近くの路地にひっそりと建てられたこの碑は奄美大島でのカトリック教会発祥の地を記念したものです。まもなくして奄美にカトリック教と同時に西洋文化ももたらしました。フェリエ神父は奄美最初の使徒として、名瀬聖心教会にその胸像があります。



ついつい踊っちゃいました♪

名瀬には商店街がいっぱい☆どこをどう歩くかは自由！自由に気ままに散歩してみてください☆名瀬の商店街には、奄美大島ならではの特産品「大島紬」や「黒糖焼酎」や「島野菜」、島の新鮮なお肉やお魚、たくさん揃っています☆また、「島唄」を堪能できるお店もたくさんあります！さらに「中央通りアーケード」では天井に注目♪奄美大島の動植物たちがみなさんを歓迎してくれます☆また、商店街では足下にも注目♪かわいらしいオブジェがたくさんあります☆みどころたくさん！ホテルが近い場所なので歩いて出かけるのも良い。奄美の人々との触れ合いや、ショッピングを楽しんで下さい☆

③永田橋市場・末広市場

ここでは、長寿野菜や島のお惣菜、島乾物…を取りそろえている島市場！まるで「三丁目の夕日」…昭和ヘタイムスリップしたかのような場所がここにあります♪古くから変わらぬ郷土の味を守り、毎週金曜日午後から市民の手作りイベント「カンモレ市場金曜日」があります☆ぜひ、タイムスリップしてみたいかたがでしょうか？

黒糖焼酎もいろいろ…



お土産いろいろ…



大島紬の柄もいろいろ…



島野菜もいろいろ…

ちょっとまち中ブレイク♪



4

かわいいマンホールみっけ♪



何がいいかな？

①カトリック教会



名瀬聖心教会は1922年に献堂。現在の建物は1965年に献堂★この教会に置かれている「平和を祈る祭壇」は、1964年にアメリカ・ワシントン大司教区・司教座聖堂聖マテオ教会からもらいうけたものです♪1963年夏、休暇のためアメリカへ帰ったルカ神父がマテオ教会を訪れ、名瀬聖心教会建設の予定を話し、祭壇を分けてくれるように頼んだところマテオ教会側は引受けたくところ、その年の11月にケネディ大統領が暗殺され、マテオ教会に遺体を安置、葬儀を行ったために歴史的な祭壇となりました。※教会内事務所に声をかけると中を見学できます。

アーケードの天井には奄美らしい写真がいっぱい♪

名瀬 エリア

のどかな漁港に行ってみよう♪ だい くま 大熊コース

コース距離：約1.3km
ゆっくり：約23分



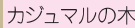
①チボリの水（壺入水）

大熊港は大島唯一の良港として帆船の出入りが多く、長い航海の飲料水として「壺入水」を積んで出港して行きました。この水は夏は冷たく、冬は温かく、濁らない水として古くから有名です。最近では健康飲料水として、また長寿の水としても飲まれているようです。
※チボリの水は生水なので利用される場合は、煮沸消毒等自己責任でお願いします。



チボリの水（壺入水）

チボリの水の近くにあるこのお店では、手作りのケーキやソツツの美から作ったナリミンなどを販売しています。ソツツケーキは要予約。(0997-52-7736) ここでの特産品は奄美大島の砂糖とチボリの水を使用しています☆



カジユマルの木

③大熊龍王神社・大熊観音堂



大熊龍王神社
漁港のシマ（集落）である大熊の航海安全を祀った神社です。神社の敷地内には観音堂（お寺）もあり、神社とお寺が隣り合う不思議な空間♪昭和45年現在の場所に新築移転しました。階段を上った先にあるこの神社から眺める漁港の景色は圧巻です☆守護神である弁才天は、海山幸の神、安産の神、縁結びの神としても信仰されています。

大熊観音堂
薩摩藩から派遣されてくる役人たちの信仰の対象として仮屋（代官所）の移転に伴い、観音堂も移転していたようです。名瀬伊津部にあった観音堂は廃仏毀釈によって取り壊されましたが、その後、大熊集落の人々によって現在の場所に移されました。

⑤わーい♪



⑤ふぶくる公園

神社から降りてきたらここで休憩してみたいか？休憩施設と遊具が揃っています♪遊具の中には何とも珍百景なものも！「これはエビフライ?!」さすが、漁港のまち!!



②トネヤ・ノロ神様の家



トネヤ・ノロ神様の家

「トネヤ」とはノロ神が祭祀を行う場所（家）です。上部が「ウントネ」下部が「サントネ」とトネヤが2軒あるのは大熊だけです。「ウントネ」は豊年祭・収穫祭などが行われる場所で、「サントネ」は海の神様の祭を行い、住まいとノロ神の祭壇があります。
※個人宅なので中にはいるのはご遠慮ください。

大熊龍王神社 大熊観音堂



魚いるかな～



のどかだに～

⑨カツオ販売所



漁港ならではの！新鮮なカツオやシビ（キハダマグロ）を購入することができます♪全国冷凍パックで配送も可能なので、お土産にどうでしょうか？

⑩無人販売所



何方があるかな？カツオ販売所の横には無人販売所があります♪地産の野菜や果物などが販売されています☆

⑥カトリック教会

大熊教会。とてもモダンな外観の素敵な教会☆中は大変広く、白を基調とした壁にとっても色鮮やかなステンドグラスが映えます♪迫害の難を逃れて奄美に残る聖画（マリア像）があります☆



⑦ファチマ橋

カトリック教会の前を渡るファチマ橋。大熊教会保護者「ファティマの聖母」から名づけられました♪



⑧重福橋

重福とは橋の近くの地名です。教会の近くにあつて福が重なるという縁起の良い橋の名前で、渡るというところが次々とありそうですね☆



名瀬 エリア

きよらむん(美人)伝説の地を訪ねて♪

あしけぶ 芦花部コース

コース距離：約0.5km
ゆっくり：約7分



折り返す
ワン!!

③ 芦花部一番伝説の碑



キレイになった?!

芦花部に住んでいたバア加那という女性は集落一のきよらむん(美人)♪きよらむんとは顔立ちだけでなく、心も清らかな女性の意。この場所を流れる「白河(しろご)水」によって益々美しさが磨かれ、集落一のきよらむんになったと言われる伝説の場所である。バア加那の美しさは集落を越え、島中に知れ渡り、芦花部の浜に舟を着けて一目その姿を見ようと多くの男性が訪れたとか…。ぜひともきよらむんになりたいですね♪

※「白河(しろご)水」は手を洗うと美白効果があると言われていますが、飲料水としては避けてください☆

④ ウントノチ・バア加那住居跡



ここです!!

ウントノチバア加那はシマ唄(奄美民謡)「芦花部一番」に唄われている主人公です。秋名集落・龍郷方面へ旅する山道の上り口近くに、バア加那の住んでいたウントノチ(上殿地)屋敷跡があります。

③

芦花部一番伝説の碑



①

①カトリック教会

芦花部教会。白い木造の小柄なかわいい教会♪昭和4年に完成献堂されました。奄美大島の中で戦前の姿をほぼ原型のまま残している唯一の教会。中も自由に見学することができます。大島紬の柄(ソテツの葉)に似たという天井と床の板の組模様がとても印象的です☆



①

不思議な空間だね♪



①

ほー!

②南州神社



昭和15年、戦争が激しくなってきたころに建立された神社。カトリック教会のお隣にあるという何とも珍しい光景♪たくさんお参りしていきましょう♪この地、この社は神の杜として崇められています♪神社へ向かう階段の左手に「カジュマルの大木」があり南国らしさを漂わす雰囲気があります♪

ウントノチ・バア加那住居跡

キレイにな~れ!



③

①の目印
だワン!!



保商店

芦花部一番
バア加那の碑

Shop

WC

81 主要地方道 名瀬・竜郷線



じゃーん♪

芦花部小中学校へ

奄美らしいね~



②

よ~しお参り!



②